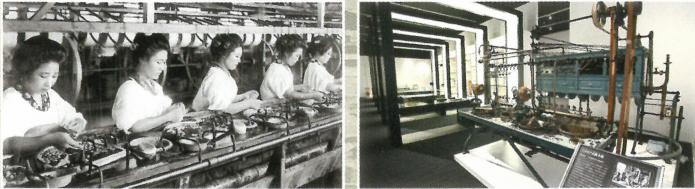


近代化産業遺産群

岡谷市では、市内の製糸にかかる15件の産業遺産が、「上州から信州そして全国へ」近代製糸業発展の歩みを物語る富岡製糸場などの近代化産業遺産群として、平成19年に経済産業省より認定されました。



1

鶴峯公園



初代片倉兼太郎は製糸工場で働く低年齢の従業員への教育が必要と感じ、大正6年ここに私立片倉尋常小学校を開校した。後にツツジが植えられ、現在では、中部日本一のツツジの名所として知られている。

常時
見学可

2

旧片倉組事務所



明治43年に建築された大製糸会社片倉組の事務所。初代、二代片倉兼太郎の活躍の拠点となる。現在は片倉工業株式会社の印刷部を継承した中央印刷株式会社の事務所として使用されている。国登録有形文化財。

外観のみ
見学可

3

旧林家住宅

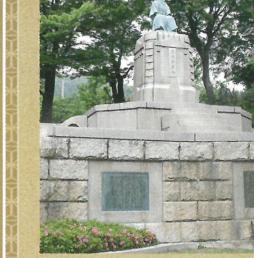


イチヤマカ一山力林製糸所の初代林国蔵の住宅。主屋と離れの座敷、茶室、洋館に分かれ、主屋の南側には繭倉庫の形式をとどめる土蔵が並ぶ。「幻の金唐革紙」と呼ばれる壁紙が貼り巡らされている和室は一見の価値あり。国指定重要文化財。

見学可

4

成田公園

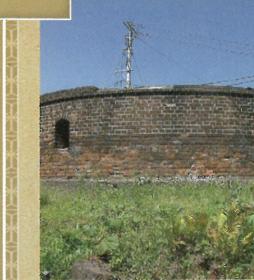


大正6年、昭和天皇の立太子の記念に造られる。製糸工場の従業員の慰安の地として利用された。製糸業発展に大きく貢献した第十九銀行頭取黒澤鷹次郎の銅像がある。

常時
見学可

5

丸山タンク



大正3年に市内塚間川の西方一帯の製糸工場への給水のために建設された。天竜川にポンプを設置し、導管により水を揚げた。現在は、丘の上に金属製タンクの台座としていた三重円筒型(壁の厚さ約61cm)の巨大なレンガ積が残されている。

外観のみ
見学可

6

旧山一林組製糸事務所・守衛所



明治12年に創業した山一林組の事務所。建築は大正10年。山一林組は昭和5年に当方第4位の製糸会社に発展する。製糸全盛期をしのぶ数少ない建物。戦前の日本における製糸労働者最大の争議である「山一争議」の舞台になったことでも有名。1階には、岡谷絹工房がある。国登録有形文化財。

体験可



7

株式会社金上繭倉庫



岡谷に残る数少ない繭倉庫。建築年代は明治期と推定される。旧サスダイ中村甫助製糸所の繭倉庫であったが、現在は、株式会社金上が譲り受け、倉庫として大切に使用されている。

外観のみ
見学可

8

蚕靈供養塔(照光寺)



岡谷の製糸業関係者が、蚕糸業の発展を祈念するために昭和9年に照光寺に建立した供養塔。世界的不況の時代に、製糸業関係者18人が発起人となり、村民や工女さんなど数万人から寄付を集め、蚕の靈を慰めた。木造馬鳴菩薩坐像を本尊とし、毎年4月29日には蚕靈供養塔例大祭が行われる。市指定文化財。

外観のみ
見学可

9

岡谷蚕糸博物館(シルクファクト)



昭和39年に開館し、平成26年8月1日、製糸工場が併設する世界に類のない博物館として生まれ変わった。

■入館料 一般 500円 中高生 300円 小学生 150円
■休館日 毎週水曜日、祝日の翌日、12月29日～1月3日
■開館時間 9:00～17:00
(製糸工場・まゆちゃん工房 9:00～12:00、13:00～16:00)
■株式会社宮坂製糸所 工場見学
製糸全盛期から変わらない謹訪式繰糸機、日本古来の上州式繰糸機が稼働しているところ等を見学できる。
■まゆちゃん工房(体験)
まゆ工作やブチはたおりの体験ができる。

お問い合わせ：岡谷蚕糸博物館 TEL.0266-23-3489

10

旧蚕糸試験場所蔵機械等

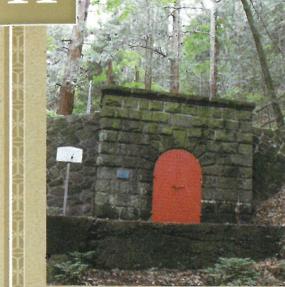


昭和22年、農林省蚕糸試験場岡谷製糸試験所として設置され、日本における製糸技術研究の重要な拠点となつた。自動繰糸機を中心とした繭乾燥から製糸まで一連の生産機械が残され、多条繰糸機等が認定を受けている。多条繰糸機は現在も製糸工場内で稼働している。

見学可

11

旧岡谷上水道集水溝



岡谷の製糸業の最盛期に、飲料水や工業用水の需要が増え、また衛生面からも上下水道建設の要望が高まつたことから造られた集水溝。昭和63年まで利用されていた。ものづくりのまち岡谷の人々の生活を支えた集水溝として保存されている。国登録有形文化財。

外観のみ
見学可

12

旧岡谷市役所庁舎

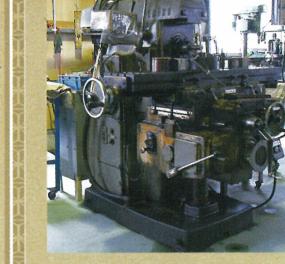


製糸家の尾澤福太郎が昭和11年に市制施行を記念して建築・寄贈した庁舎。昭和62年まで市役所として使用され、平成27年3月までは消防庁舎として使用されていた。国登録有形文化財。

外観のみ
見学可

13

新增澤工業株式会社所蔵機械(横フライス盤)

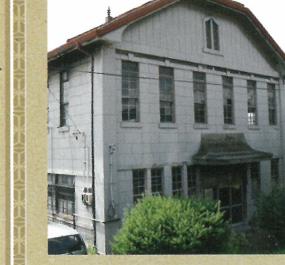


明治29年に創業した日本に残る数少ない製糸機械メーカー。特に昭和5年から販売した「増澤式多条繰糸機」は日本一のシェアを誇った。こうした製糸機械を生み出した切削用機械「横フライス盤」が認定を受けている。

見学不可

14

旧山上宮坂製糸所



創業は明治7年、座繰り製糸にはじまり、大正～昭和の全盛期と戦後の復興期に中規模の製糸工場として発展した。同敷地内には昭和2年に建築された事務所を始め、工場棟・再繰工場棟等一連の工場体系が残されている。

外観のみ
見学可

15

丸中宮坂製糸所繭倉庫



岡谷蚕糸博物館内に操業している株式会社宮坂製糸所で使用している繭倉庫。宮坂製糸所は昭和3年に創業し、明治から昭和にかけて使われていた謹訪式繰糸機・上州式繰糸機・自動繰糸機などで操業を続けている。

外観のみ
見学可

製糸会社社長の林国蔵の居宅。解説付の見学ができます。
■入館料 おとな570円 こども260円
■休館日 毎週水曜日、祝日・振替休日の翌日、12月29日～1月3日
■開館時間 9:00～16:30(12月～2月末は16:00まで)
お問い合わせ：旧林家住宅 TEL.0266-22-2330

岡谷絹工房 岡谷絹の機織りの見学・体験ができる工房。各種絹製品も販売しています。(電話にて要予約)
■体験料金 2,000円(約60分)
■開館時間 毎週火・土・日 9:00～16:00
お問い合わせ：岡谷絹工房 TEL.0266-24-2245